

Last Exhibition in JAPAN、first and last chance to get their paintings

# パレスチナ・ガザの画家三人展

2025年1月7日(火) → 18日(土)

11:00 - 19:00 会期中無休

2019年にPHAP（パレスチナのハート アートプロジェクト）は、奇跡的にガザから3人のアーティストの日本招聘を実現させ、多くの作品展を開催いたしました。ところが2023年10月予想もしない惨事が彼らを襲います。イスラエルによるガザ侵攻です。今、ソヘイルとラエドはガザでテント生活を強いられ、ハワジリは何とかドバイに逃れたものの生活に苦しんでいます。7人で運営していた画廊エルチカは破壊され、ほとんどの作品が失われ、唯一戦禍を逃れたのが2019年の来日時に日本に入った作品となってしまいました。

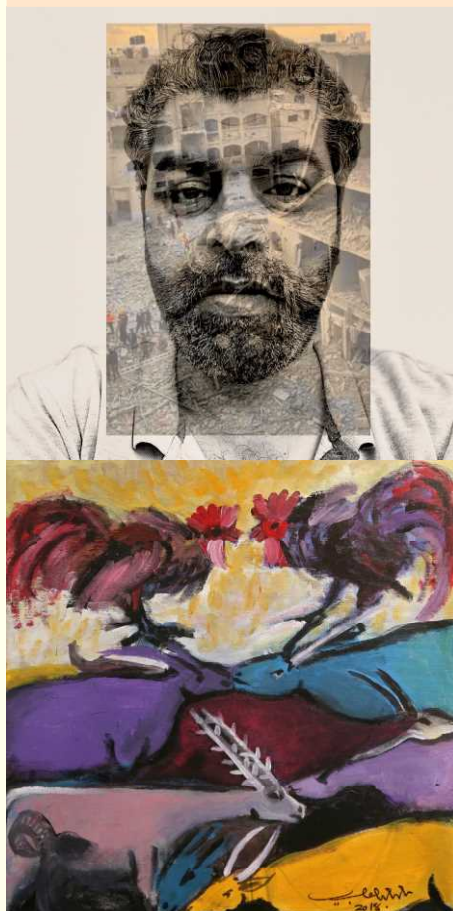
3人の要望もありこの度PHAPのフクヤマ画廊で、展示販売を行う最後の3人展を開催する運びとなりました。売上は諸経費を除き全額3人に支払われます。展示・販売とも最後の機会となります。どうぞご高覧くださいませよう、お願い申し上げます。

PHAP代表 現代美術家 上條陽子

Sohail Salem



Mohammad Al-Hawajri



Raed Issa



フクヤマ画廊  
Fukuyama Gallery

〒252-0143 神奈川県相模原市緑区橋本2-24-4  
JR横浜線・相模線、京王線「橋本」駅徒歩6分  
TEL 042-703-0002 <http://www.fgallery.com/>



地図

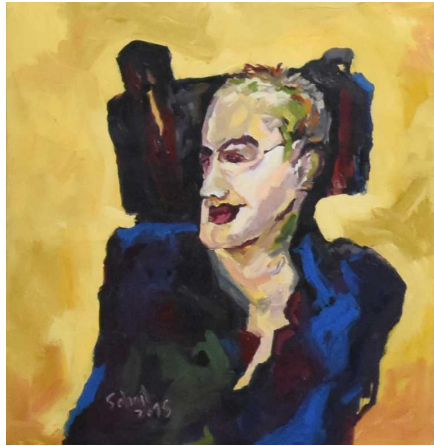
企画・共催 PHAP（パレスチナのハート アートプロジェクト）／フクヤマ画廊



## Sohail Salem

ソヘイル・セレイム

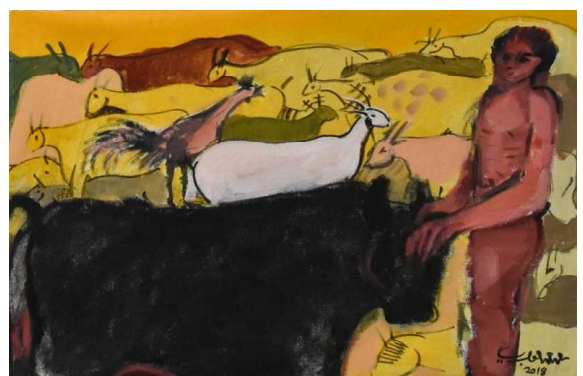
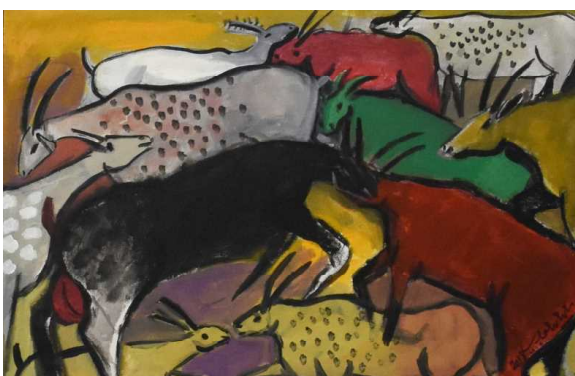
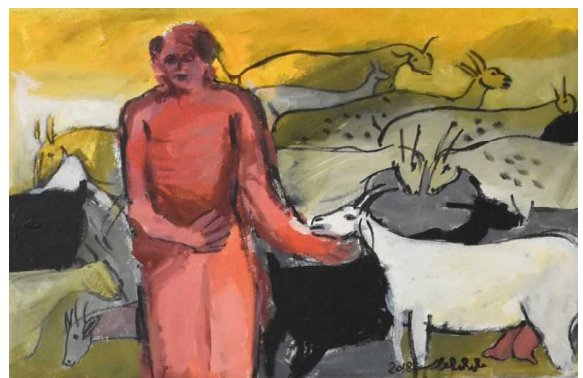
1974年、ガザで生まれる。アルアクサ  
大学美術学士号取得。フランス他、国  
外から招待出品。





## Mohammad Al-Hawajri モハメド・アル・ハワジリ

1976年、ガザ難民キャンプで生まれる。エジプト・フランス・スペインなど多くの国から展覧会に招待出品。作品はコレクションされている。





Raed Issa

ライエッド・イサ

1975年、ガザの難民キャンプで生まれる。ガザの現代美術エルチカグループの創立者の一人。国外で活躍。イタリアローマの国際美術賞を受賞。

